

平成 1 8 年度事業報告書（案）

平成 1 8 年度収支決算書（案）

自 平成 1 8 年 4 月 1 日

至 平成 1 9 年 3 月 3 1 日

特定非営利活動法人 ロボカップ日本委員会

I. 平成18年度事業報告書（案）

平成18年度については、関係者の協力により、本法人の事業目的を達成するために、北九州市でジャパンオープン2006を開催するとともに各種の事業を実施した。

また、ロボカップ活動の普及を図るため、Webサイトの運営等の広報活動や会員の募集等の基盤整備を図った。

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 一般会計事業

① 秋季キャンプの開催

10月21～22日に愛知工業大学において、技術交流の目的で「サッカーシミュレーション」と「レスキューシミュレーション」の講習会と練習試合を開催し、約70名の参加者を得た。

② 夏休み！ロボフェスタの開催

(財)大阪市都市型産業振興センター及び阪急百貨店との共催で、8月9～15日に阪急百貨店梅田本店において、「夏休み！ロボフェスタ」を開催し、ロボカップゼミナールやロボカップジュニアの競技会を実施するとともに、世界大会で3年連続ベストヒューマノイド賞に輝いた「Team OSAKA」のロボット「Vision TRY Z」を展示し、約11万人の参加者を得た。

③ ヒューマノイド・チャレンジの調査研究

ヒューマノイド型ロボットの設計、制御等に関する技術動向について調査研究を行った。

④ Webサイトの運営

本法人の活動を紹介するホームページを引き続き運営し、ロボカップ活動の普及啓発を図った。

⑤ ネットワーキングパーティの開催

11月1日に阪急インターナショナルホテルにおいて、主にビジネスマンを対象とした「ネットワーキングパーティ」を開催し、約130名の参加者を得た。

(2) 競技会特別会計事業

① ジャパンオープン2006の開催

5月4日～6日に北九州市西日本総合展示場において、(社)人工知能学会、(社)日本ロボット学会及び(社)計測自動制御学会と共同でジャパンオープン2006を開催し、約37,500人の来場者を得た。

競技会においては、小型ロボットリーグ、中型ロボットリーグ、シミュレーショ

ンリーグ、四足ロボットリーグ、ヒューマノイドリーグ、レスキューシミュレーションリーグ、レスキューシロボットリーグ、ジュニアサッカー及びジュニアダンスの各競技を行った。

また、(社)人工知能学会、(社)日本ロボット学会及び(社)計測自動制御学会の協賛を受けて、技術的に優れた競技会参加者に各々の学会賞を授与するとともに、同時開催する(社)人工知能学会の第23回SIG-Challenge研究会において、ロボカップに関連する研究成果の発表を行った。

② 世界大会に参加する日本チームに対する研究奨励事業

6月14～18日に独ブレメン市において開催されたロボカップの第10回世界大会のロボカップシンポジウムにおいて、優れた研究発表を行った日本の研究者に対して、2006年度ロボカップ研究賞を授与した。

③ 世界大会のロボカップジュニア参加者に対する旅費支援

(独)科学技術振興機構(JST)からの交付金を受けて、6月14～18日に独ブレメン市において開催されたロボカップの第10回世界大会のロボカップジュニア参加者に旅費を支給した。

④ ロボカップジュニアジャパンの開催

世界大会の国内選抜活動の一環として、北信越、三河、東海、近畿、四国及び九州の6地域で、ブロック大会を行うとともに、その他の地域でブロック組織の運営講習会を開催し、地域拡大を図った。

- ・九州ブロック大会 : 4月1～2日 福岡ロボスクエア (参加45チーム)
- ・関西ブロック大会 : 3月18日 リそな銀行本店 (参加105チーム)
- ・四国ブロック大会 : 3月18日 eートピアかがわ (参加20チーム)
- ・三河ブロック大会 : 3月21日 生命の海海洋科学館 (参加13チーム)
- ・東海ブロック大会 : 3月24日 稲永スポーツセンター (参加57チーム)
- ・北信越ブロック大会 : 3月24～25日 新潟県立自然科学館 (参加37チーム)

さらに、指導者や公式審判を育成するために、全国13ヶ所で「審判講習会」を開催し、世界大会で適用される国際ルールの理解を深めた。

- ・京都ノード : 2月24日 京都教育大学
- ・関西ブロック : 2月25日 リそな銀行体育館
- ・北近江ノード : 3月3日 西堀栄三郎記念館
- ・大阪ノード : 3月4日 西堀栄三郎記念館
- ・北信越ブロック : 3月4日 長岡高等専門学校
- ・北九州ノード : 3月10日 北九州児童文化科学館
- ・南兵庫ノード : 3月11日 三木市教育センター
- ・関東ブロック : 3月11日 電気の資料館
- ・関西ブロック : 3月18日 リそな銀行本店
- ・四国ブロック : 3月18日 eートピアかがわ
- ・三河ノード : 3月21日 蒲郡市民会館

- ・北信越ブロック : 3月24日 新潟県立自然科学館
- ・東海ブロック : 3月24日 稲永スポーツセンター

2. 収益事業

平成18年度は、秀和システムから「ロボカップサッカー シミュレーション 2Dリーグ必勝ガイド」を出版した。

また、平成17年度に出版した森田出版「Javaで作るサッカー選手プログラム」及び共立出版「中型ロボットの基礎技術」から印税を得た。

3. 庶務事項

(1) 平成18年度第1回理事会

- ①日 時 : 平成18年5月4日(木) 12:00~13:00
- ②場 所 : 〒802-0001 北九州市小倉北区浅野3-8-1 AIMビル3階
西日本総合展示場 新館 中展示場 F会議室
- ③出席者 : 理事6名 うち表決委任状を提出した者1名
監事1名 うち代理出席者1名
- ④審議事項
 - ☆平成17年度事業報告及び収支決算の承認
 - ☆平成18年度事業計画及び収支予算の承認
 - ☆JST事業の進め方について
 - ☆正会員の退会処理
 - ☆連絡不能の学生会員への対応について
 - ☆議事録署名人の選任
 - ☆その他

(2) 平成18年度通常総会

- ①日 時 : 平成18年5月4日(木) 18:00~19:00
- ②場 所 : 〒802-0001 北九州市小倉北区浅野3-8-1 AIMビル3階
西日本総合展示場 新館 中展示場 F会議室
- ③出席者 : 83名 うち表決委任状を提出した者39名
(欠席者 : 20名)
- ④審議事項
 - ☆議長の選出
 - ☆平成17年度事業報告及び収支決算の承認
 - ☆平成18年度事業計画及び収支予算の承認
 - ☆JST事業の進め方について
 - ☆正会員の退会処理

☆連絡不能の学生会員への対応について

☆議事録署名人の選任

☆その他

(3) 平成18年度第2回理事会

①日 時 : 平成18年9月12日(火) 18:00~20:00

②場 所 : 〒105-0003東京都港区西新橋1-7-2虎の門高木ビル6F
株式会社インターグループ インタースクール東京校「6D会議室」

③出席者 : 理事6名 うち表決委任状を提出した者1名
監事0名

④審議事項

☆平成17年度収支決算の修正

☆ロボカップジャパンオープン2007の開催地

☆本部の移転と副本部の設置

☆事務局の設置と事務局長の任命

☆ロボカップ・ジュニア活動の進め方

☆議事録署名人の選任

☆その他

(4) 平成18年度末の会員数

①正 会 員 : 105名(敬称略、平成17年度末は73名)

秋田純一、秋山英久、浅田 稔、浅野泰樹、浅間 一、安達正臣、五十嵐治一、石川恭輔、石黒 周、石田倫明、石野 明、石丸典生、伊藤栄一郎、伊藤暢浩、上田隆一、上中洋人、植村 涉、玉島琢巳、大金一二、大里延康、大野和則、大橋 健、大橋正昭、大森康朝、岡田浩之、尾形和哉、荻野正樹、奥乃 博、長田道春、小田謙太郎、鏡味義明、金田忠裕、北野宏明、木村哲也、吉楽雅典、久保長徳、小林 浩、昆陽雅司、斉藤幸喜、佐伯守彦、坂本 元、笹岡久行、佐々木元也、佐野典秀、篠原 歩、柴田祥一、嶋田 晋、清水 優、下羅弘樹、神成淳司、杉浦藤虎、鈴木昭二、鈴木秀智、高井博之、高橋友一、高橋正樹、高橋泰岳、竹内郁雄、竹元和明、辰巳昭治、田所 諭、田中一基、津坂富浩、出村公成、寺本倫明、歳森 彰、徳田献一、鳥居 央、内藤 理、中川友紀子、長坂保典、中島智晴、中野和司、中村恭之、成澤竜也、成瀬 正、西 晴樹、西野順二、西堀賢司、野田五十樹、野村泰朗、橋爪 誠、橋本洋志、畠中利治、林原靖男、藤井隆司、藤井飛光、前田陽一郎、升谷保博、松原 仁、松元明弘、松本哲志、三木繁親、村上和人、村上 哲、森 康夫、森下卓哉、盛田明彦、八木寿治、矢澤洋一、大和信夫、吉田和夫、渡辺正人、Godler Ivan、Nobert M Mayer

②研究会員 : 1社名(平成17年度末は1社)

ローラス株式会社

③学生会員 : 207名(平成17年度末は59名)

秋元俊成、浅野裕俊、畦浦和人、足立直、安部 聡、荒井悠基、
栗屋亮一、五十嵐健生、五十嵐達雄、池田将之、石川雅史、石田賢司、
石田祐太、市川 毅、一瀬貴明、井戸大介、伊藤順吾、伊藤佳貴、
井上 淳、今泉智晴、今仁順也、岩田麻紀、上西孟介、上野滋弘、
浦野裕樹、大井恵介、大崎嗣豊、大竹一世、大谷浩一、大西芳明、
大平真生、小川 優、萩野哲敏、萩原康幸、奥田侑佳、奥田裕介、
奥山哲郎、小倉英樹、小畑智哉、柏村洋平、加藤公德、加藤健一、
神本裕士、神谷明弘、河合宏和、川上皓平、川島万理慧、川田雄三、
上林広和、北住祐一、木下 優、桐林星河、久我慎一郎、楠本直也、
久保修平、久磨 隆、公文康敬、瀨瀨寛明、香坂 明、小林隆浩、
小林隼人、小林 仁、小森谷佑一、根 和幸、斎藤金洋、坂井成道、
坂居優樹、坂本淳誌、佐々木崇人、佐藤徳孝、佐藤 仁、佐藤佑介、
真田 篤、澤井 翼、塩入知也、柴山和範、鳶岡健太郎、島田皓樹、
清水哲史、清水智晴、下條友也、荘司悠希男、菅沼哲英、菅原宏祐、
杉山英輔、鈴木 茂、鈴木裕也、鈴木基司、瀬戸口陽一、傍島俊輔、
高木章吾、高羽和宏、高橋俊行、高橋宏輔、高橋佑介、高屋敷和正、
竹田健太郎、箭子紗登美、武村泰範、田中 索、
田中輝行、田村豊武、田村昌寛、丹 佑介、知久 健、塚田翔太、
辻塚弘一、戸田国良、友安七瀬、外山寛之、豊田和輝、中川 祐、
仲澤理美、中西良太、中村智将、中邨陽介、奈倉敬典、
夏目恵介、成田良太、新妻秀一、西 智樹、西村 孝、西村拓也、
野間健太郎、萩野幸弘、橋本龍馬、長谷川大樹、長谷川哲也、波田和久、
花香 敏、濱田瑞樹、浜松泰士、林 準己、原 優、原田和輝、
春田和利、日野 圭、広神成暁、深谷明宏、福家佐和、福島隆行、
藤田陽介、藤田陽平、平馬誠司、細江尚弘、細川 嵩、堀井 聖、
堀内大輔、本間正人、前多信彦、牧島信太郎、榎井一博、松島千佳、
松橋洋平、松原 涉、松本裕一、三上隆規、水谷謙介、緑川直樹、
水上裕樹、水口博之、宮中 斉、宮部 格、三好恵輔、村尾俊和、
桃澤義秋、森 優雅、森崎慶太、八久保高志、矢倉浩志、安田 豊、
柳町修平、山内啓大朗、山内悠嗣、山口修司、山口 希、山口久和、
山下ちひろ、山田浩史、山田博之、山本翔太、山本壮太、山本大介、
山本知宏、山本政久、結城健太、湯沢友豪、横内由子、横山絢美、
吉川英樹、吉野宏二、吉村和浩、吉元崇倫、渡辺絢子、渡辺 昇、
渡邊正和、渡邊優一、
アニマル エリシャティ、CHIU YU-HUAN、Dirk Thomas、
Eric Williams、Joschka Boedecker、Rodrigo da Silva Guerra、
Simon Templer

(計算書類に対する注記)

- ◎ 会費については、未収金の計上を行わない。
- ◎ 特定非営利活動に係る事業であっても、法人税法施行令第5条第1項に規定される収益事業（33業種）に当たるものについては、その所得に対する法人税、法人住民税（法人税割）及び法人事業税を納税する。
- ◎ 上記の場合、管理費については、特定非営利活動に係る事業の当期収入額に占める課税対象事業の収入額の割合で、課税対象事業の経費に配賦する。

Ⅲ. 平成18年度監査報告書

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会の平成18年度事業報告書ならびに平成18年度収支決算書の各項目について監査した結果、いずれも適正かつ正確であることを確認いたしました。

平成19年4月26日

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会

監 事 佐々木 元 也 ,

監 事 矢 澤 洋 一 ,

決算報告書
第 8 期
自 平成18年 4月 1日
至 平成19年 3月31日

ロボカップ日本委員会

貸借対照表

ロボカップ日本委員会

平成19年 3月31日現在 (単位:円)
資産の部

【流動資産】		
現金・預金	3,900,839	
りそな銀行梅田	138,804	
流動資産合計		4,039,643
資産の部合計		4,039,643

	負債の部	
【流動負債】		
未払金	400,000	
前受金	398,395	
前受金	106,000	
流動負債合計		904,395
負債の部合計		904,395
	資本の部	
【利益剰余金】		
当期末処分利益(損失)	3,135,248	
利益剰余金(欠損金)合計		3,135,248
資本の部合計		3,135,248
負債・資本合計		4,039,643
(注)		
消費税の経理処理方式	税込処理	

損益計算書

ロボカップ日本委員会

自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日 (単位:円)
 経常損益の部

【営業損益の部】		
【営業収益】		
【売上高】		
売上高	214,000	
年会費収入	264,000	
業務収入	14,749,155	
寄附金収入	159,000	
売上高合計		15,386,155
【営業費用】		
売上総利益(損失)		15,386,155
【販売費及び一般管理費】		
販売費及び一般管理費合計		14,703,278
営業利益(損失)		682,877
【営業外損益の部】		
【営業外収益】		
受取利息	2,376	
営業外収益合計		2,376
【営業外費用】		
通信費	21,282	
営業外費用合計		21,282
経常利益(損失)		663,971
税引前当期利益(損失)		663,971
当期利益(損失)		663,971
前期繰越損益		2,471,277
当期未処分利益(損失)		3,135,248

販売費及び一般管理費内訳書

ロボカップ日本委員会

自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日 (単位:円)

雑給	34,000
会議費	583,878
旅費交通費	8,671,710
消耗品費	921,576
支払手数料	39,108
業務支出	1,833,000
租税公課	22,600
通信費	115,098
支払報酬	459,000
外注費	2,009,700
リース料	13,608
販売費及び一般管理費合計	14,703,278

利益処分案

(単位:円)

当期末処分利益の処分
当期末処分利益
次期繰越利益

3,135,248

3,135,248